

人事異動・新人紹介

	発令年月日	氏 名	現 職	旧 職
(定年退職)	2022. 3. 31	兵藤一行	物構研 放射光実験施設 特別教授	物構研 放射光実験施設 教授
(任期満了)	2022. 3. 31	安達成彦		物構研 放射光科学第二研究系 特任准教授
	2022. 3. 31	山口辰威		物構研 放射光実験施設 研究員
	2022. 3. 31	羽合孝文		物構研 放射光科学第二研究系 特任助教
	2022. 3. 31	齊藤耕太郎		物構研 放射光科学第二研究系 研究員
	2022. 3. 31	塚原 宙		物構研 放射光科学第二研究系 研究員
	2022. 4. 30	大志田達也		物構研 放射光科学第二研究系 研究員
(採用)	2022. 4. 1	北島義典	物構研 放射光実験施設 特別教授	物構研 放射光実験施設 講師
(配置換え)	2022. 4. 1	山本将博	加速器研究施設 応用超伝導加速器 イノベーションセンター 准教授	加速器研究施設 加速器第六研究系 准教授
	2202. 4. 1	島田美帆	加速器研究施設 応用超伝導加速器 イノベーションセンター 研究機関講師	加速器研究施設 加速器第六研究系 研究機関講師

(着任)

奥山 大輔 (おくやま だいすけ)



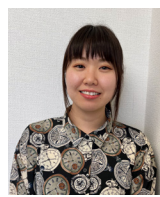
1. 2022年4月1日
2. 物構研 放射光実験施設 測定装置部門・准教授
3. 東北大学多元物質科学研究所・助教
4. 結晶 / 磁気構造解析, 磁性
5. ユーザーには実験装置の整備だけで

なくサイエンスの議論のサポートも目指します。

自身の研究では放射光の特徴をうまく使って新奇な物性の解明を目指していきたいです。

6. 人事を尽くして天命を待つ
7. ポケモン GO

成田 千春 (なりた ちはる)



1. 2022年4月1日
2. 物構研 放射光実験施設・技術員
3. 東北大学大学院理学研究科化学専攻・学生
4. 応用化学
5. 自らの好奇心と行動力を武器に、何

事にもパワフルに取り組みたいです。

6. 信じる者は救われる。
7. 料理・読書・謎解き

齊藤 寛峻 (さいとう ひろとし)



1. 2022年4月1日
2. 加速器研究施設 加速器第六研究系・特別助教
3. 東北大学大学院理学研究科・博士課程
4. 挿入光源
5. 伝統ある PF の光源性能の維持, 向上

に貢献できるよう努めてまいります。

6. 価値の追求
7. 陸上競技 (長距離), 音楽鑑賞, 自然に触れること

金澤 知器 (かなざわ ともき)

1. 2022年4月1日
2. 日本学術振興会・特別研究員 PD
3. 物構研 放射光科学第二研究系・研究員
4. 触媒化学
5. XAFS 実験頑張ります。
6. 2年前, KEK 内で昆虫採集をしていたら雉の巣を探し当てました。卵ありました。反撃に遭いました。
7. 野球をみること、クワガタ探し

(入学)

成清 修平 (なりきよ しゅうへい)



1. 2022年4月1日
2. 総合研究大学院大学
高エネルギー加速器科学研究科
物質構造科学専攻・D1
3. 慶應義塾大学工学部化学科・学部生

4. 構造生物学
5. ちゃんとした研究者になれるよう頑張ります。
7. サイクリング, 散歩, SF 小説

西村 龍太郎 (にしむら りゅうたろう)



1. 2022年4月1日
2. 物構研 放射光実験施設・特別技術専門職
3. 物構研 放射光実験施設・博士研究員
4. 検出器開発・データ取得 (DAQ) システム開発

5. 3月までは博士研究員として PF 基盤技術部門検出器チームで仕事をしてきましたが、今後は制御チームの下で各種検出器の STARS クライアント整備や STARS 未導入ビームラインへの STARS 導入を担当させていただくこととなります。また、これまでの SOPIX 検出器に関する取り組みも引き続き進めさせていただく予定です。今後ともよろしくお願いたします。

7. 読書・カラオケ等

- | |
|--|
| 1. 着任日 2. 現在の所属・職種 3. 前所属・職種
4. 専門分野 5. 着任に当たっての抱負 6. モットー
7. 趣味 (写真, 5番~7番の質問は任意) |
|--|

大学共同利用機関法人高エネルギー加速器研究機構
物質構造科学研究所教員公募について

本機構では、下記のとおり教員を公募いたします。

記

公募番号 物構研 21-12

1. 公募職種及び人員
特別准教授(常勤、任期4年、女性)もしくは特別助教(常勤、任期4年、女性)：1名
3年目に定年制への移行の可否を審査する。ただし、着任前および着任後の経験と実績により、期間を短縮して定年制に移行する場合がある。
本機構の教員の職名は、教授、准教授、講師、研究機関講師、及び助教であるが、機構の性格から、大学における講座制とは異なる運営が行われる。定年制に移行した場合、本機構の教員の定年は63歳である。
 2. 研究(職務)内容
大学共同利用機関である物質構造科学研究所では、放射光、中性子、ミュオン、低速陽電子の4種類の量子ビームを先端的かつ横断的に利用した物質・生命科学研究を推進している。
本公募の特別准教授もしくは特別助教は、同研究所放射光実験施設に所属し、放射光実験施設の運営と将来計画の推進のため、放射光科学に関連する調査研究を行うとともに、放射光実験施設からの情報発信を戦略的に行う。勤務地はつくばキャンパスである。
より詳細な説明については、以下を参照のこと。
<https://www2.kek.jp/mss/employment/MSS21-12.html>
 3. 応募資格
研究教育上の能力があると認められる女性。(男女雇用機会均等法第8条の規定により、女性教員の割合が相当程度少ない現状を積極的に改善するための措置として、女性を対象とした公募を実施します。)
 4. 給与等
給与及び手当は本機構の規則による。(年俸制)
 5. 勤務形態
専門業務型裁量労働制を適用する。(みよし勤務時間:1日7時間45分)
 6. 公募締切
2022年6月15日(水)正午必着
 7. 着任時期
採用決定後できるだけ早い時期
 8. 選考方法
原則として面接選考とする。ただし、第一段階の審査として書類選考を行うことがある。
面接予定日:決定次第機構 Web サイトに掲載します。(対象となる方には、おって詳細をお知らせします。)
 9. 提出書類
(1) 履歴書: KEK 指定様式 (<https://www.kek.jp/ajcv/>) よりダウンロードしてください。
※KEK 指定様式以外の履歴書を使用する場合は、通常の履歴事項の後に必ず応募する公募番号 物構研 21-12(2件以上応募の場合はその順位)、推薦者(もしくは意見者)、電子メールアドレス及び可能な着任時期を明記すること。
(2) 研究歴: 提出する論文別刷の研究の位置付けを含めること。
(3) 業績リスト: 以下の所定様式に従って作成すること。該当のないものは省略可。
 1. 査読付き原著論文リスト
・和文と英文は別葉とし、共著の論文については原則として共著者名を論文記載順にすべて記入すること。(ただし、共著者数が20名以上の場合は省略可。) また応募者の名前を下線をつけて示すこと。
・論文に整理番号を1からつけること。提出する論文別刷の番号には○印を付すこと。
・著者、論文題目、論文誌名、巻数、発行年、ページ(始めと終わり)はもれなく記載すること。記載の順番は問わない。
 2. 総説、著書リスト
 3. その他の発表論文リスト(査読のない論文、会議録、紀要等)
 4. 国際会議等の招待講演リスト
 5. その他、外部資金獲得状況や受賞歴など参考となる業績
(4) 着任後の抱負(放射光実験施設の現状を踏まえた着任後の業務の計画・提案を示すこと)
(5) 論文別刷: 主要なもの5編以内
(6) 履歴書に記載の推薦者(意見者)からの推薦書または参考意見書(宛名は物質構造科学研究所長 小杉 信博とすること)
※上記の書類は、すべてA4判横書きとし、それぞれ別葉として各葉に氏名を記入すること。
※2件以上応募の場合、内容が同じであれば提出書類は一部で良いが、異なる場合は提出書類を別々に用意すること(推薦書等も同様とする)。
 10. 書類送付
(1) 応募資料
当機構の Web システムを利用して提出してください。
※個人ごとにアップロード用のパスワードを発行しますので、応募される方は人事第一係 (jin11@ml.post.kek.jp) 宛に電子メールでご連絡ください。(件名は「物構研 21-12 応募希望」とし、本文に所属、氏名及び電話番号を記載してください。)
※応募に係るファイルは、PDF をお願いします。
※Web システムでのアップロードが困難な場合は、人事第一係までお問い合わせください。
※電子メールでのファイル添付による応募は受け付けることができませんので、ご注意ください。
(2) 推薦書または参考意見書
郵送もしくは電子メール(件名は「物構研 21-12 推薦書」とし、添付ファイルは PDF でお願いします。)で送付してください。
送付先 〒305-0801 茨城県つくば市大穂1-1
大学共同利用機関法人高エネルギー加速器研究機構
総務部人事労務課人事第一係 (E-mail: jin11@ml.post.kek.jp)
11. 問い合わせ先
(1) 研究内容等について
放射光実験施設 実験施設長 船守展正 TEL: 029-864-5636 (ダイヤル) e-mail: nobumasa.funamori@kek.jp
(2) 提出書類について
総務部人事労務課人事第一係 TEL: 029-864-5118 (ダイヤル) e-mail: jin11@ml.post.kek.jp
12. その他
仕事と家庭生活の両立を図ることなどを目的とした在宅勤務制度があります。

注) 電子メールは様々な理由により受信できない可能性があります。数日以内に返信がない場合には、別メールアドレスや電話等によりご連絡ください。

大学共同利用機関法人高エネルギー加速器研究機構
物質構造科学研究所教員公募について

本機構では、下記のとおり教員を公募いたします。

記

公募番号 物構研 21-13

1. 公募職種及び人員
特別助教(常勤、任期4年)もしくは助教(常勤、任期無)：1名
特別助教の場合は、3年目に定年制への移行の可否を審査する。ただし、着任前および着任後の経験と実績により、期間短縮して定年制に移行する場合がある。
本機構の教員の職名は、教授、准教授、講師、研究機関講師、及び助教であるが、機構の性格から、大学における講座制とは異なる運営が行われる。特別助教から定年制に移行した場合、もしくは助教として採用された場合、本機構の教員の定年は63歳である。
 2. 研究(職務)内容
大学共同利用機関である物質構造科学研究所では、放射光、中性子、ミュオン、低速陽電子の4種類の量子ビームを先端的かつ横断的に利用した物質・生命科学研究を推進している。
本公募の特別助教もしくは助教は、同研究所放射光科学第二研究系の材料科学研究部門に所属し、同部門および関連部署のスタッフと共同で X 線吸収分光をはじめとする様々な実験手法を活用して、利用研究を推進するとともに、そのために必要な実験・解析手法の高度化を推進する。勤務地はつくばキャンパスである。
より詳細な説明は以下を参照のこと。
<https://www2.kek.jp/mss/employment/IMS21-13-j.html>
 3. 応募資格
研究教育上の能力があると認められる者。
 4. 給与等
給与及び手当は本機構の規則による。(年俸制)
 5. 勤務形態
専門業務型裁量労働制を適用する。(みなし勤務時間:1日7時間45分)
 6. 公募締切
2022年6月15日(水)正午必着
 7. 着任時期
採用決定後できるだけ早い時期
 8. 選考方法
原則として面接選考とする。ただし、第一段階の審査として書類選考を行うことがある。
面接予定日:決定次第機構 Web サイトに掲載します。(対象となる方には、おって詳細をお知らせします。)
 9. 提出書類
(1)履歴書:KEK 指定様式(<https://www.kek.jp/ai/cv/>)よりダウンロードしてください。)
※KEK 指定様式以外の履歴書を使用する場合は、通常の履歴事項の後に必ず応募する公募番号 物構研 21-13(2件以上応募の場合はその順位)、推薦者(もしくは意見者)、電子メールアドレス及び、可能な着任時期を明記すること。
(2)研究歴:提出する論文別刷の研究の位置付けを含めること。
(3)業績リスト:以下の所定様式に従って作成すること。該当のないものは省略。
 1. 査読付き原著論文リスト
・和文と英文は別葉とし、共著の論文については原則として共著者名を論文記載順にすべて記入すること。(ただし、共著者数が20名以上の場合は省略可。)また応募者の名前には下線をつけて示すこと。
・論文に整理番号を1からつけること。提出する論文別刷の番号には○印を付すこと。
・著者、論文題目、論文誌名、巻数、発行年、ページ(始めと終わり)はもれなく記載すること。記載の順番は問わない。
 2. 総説、著書リスト
 3. その他の発表論文リスト(査読のない論文、会議録、紀要等)
 4. 国際会議等の招待講演リスト
 5. その他、外部資金獲得状況や受賞歴など参考となる業績
(4) 着任後の抱負(研究計画等を含む)
(5) 論文別刷:主要なもの 3編以内
(6) 履歴書に記載の推薦者(意見者)からの推薦書または参考意見書(宛名は物質構造科学研究所長 小杉 信博とすること)
※上記の書類は、すべてA4判横書きとし、それぞれ別葉として各葉に氏名を記入すること。
※2件以上応募の場合、内容が同じであれば提出書類は一部で良いが、異なる場合は提出書類を別々に用意すること(推薦書等も同様とする)。
 10. 書類送付
(1)応募資料
当機構の Web システムを利用して提出してください。
※個人ごとにアップロード用のパスワードを発行しますので、応募される方は人事第一係 (jinji1@ml.post.kek.jp)宛に電子メールでご連絡ください。(件名は「物構研 21-13 応募希望」とし、本文に所属、氏名及び電話番号を記載してください。)
※応募に係るファイルは、PDF でお願いします。
※Web システムでのアップロードが困難な場合は、人事第一係までお問い合わせください。
※電子メールでのファイル添付による応募は受け付けることができませんので、ご注意ください。
(2)推薦書または参考意見書
郵送もしくは電子メール(件名は「物構研 21-13 推薦書」とし、添付ファイルは PDF でお願いします。)で送付してください。
送付先 〒305-0801 茨城県つくば市大穂1-1
大学共同利用機関法人高エネルギー加速器研究機構
総務部人事労務課人事第一係 (E-mail: jinji1@ml.post.kek.jp)
- 注) 電子メールは様々な理由により受信できない可能性があります。数日以内に返信がない場合には、別メールアドレスや電話等によりご連絡ください。
11. 問い合わせ先
(1)研究内容等について
放射光科学第二研究系 教授 木村正雄 TEL: 029-864-5608 (ダイヤル) e-mail: masao.kimura@kek.jp
(2)提出書類について
総務部人事労務課人事第一係 TEL: 029-864-5118 (ダイヤル) e-mail: jinji1@ml.post.kek.jp
 12. その他
(1) 本機構は、男女共同参画を推進しており、「男女共同参画社会基本法」の趣旨に則り、業績(研究業績、教育業績、社会的貢献等)及び人物の評価において優劣をつけがたい最終候補者(男女)がいた場合、女性を優先して採用します。
男女共同参画推進室 (<http://www2.kek.jp/geo/>)
(2) 仕事と家庭生活の両立を図ることなどを目的とした在宅勤務制度があります。

大学共同利用機関法人高エネルギー加速器研究機構
物質構造科学研究所教員公募について

本機構では、下記のとおり教員を公募いたします。

記

公募番号 物構研 21-14

1. 公募職種及び人員
特別助教（常勤、任期4年）：1名
3年目に定年制への移行の可否を審査する。ただし、着任前および着任後の経験と実績により、期間を短縮して定年制に移行する場合があります。
本機構の教員の職名は、教授、准教授、講師、研究機関講師、及び助教であるが、機構の性格から、大学における講座制とは異なる運営が行われる。定年制に移行した場合、本機構の教員の定年は63歳である。
2. 研究(職務)内容
大学共同利用機関である物質構造科学研究所では、放射光、中性子、ミュオン、低速陽電子の4種類の量子ビームを先端的かつ横断的に利用した物質・生命科学研究を推進している。
本公募の特別助教は、同研究所放射光実験施設の測定装置部門に所属し、主として X 線光学・イメージング分野の測定に活用されるビームライン群において、その整備と高度化、及び共同利用を推進する。勤務地はつくばキャンパスである。
より詳細な説明については、以下を参照のこと。
<https://www2.kek.jp/mss/employment/IMSS21-14.html>
3. 応募資格
研究教育上の能力があると認められる者。
4. 給与等
給与及び手当は本機構の規則による。(年俸制)
5. 勤務形態
専門業務型裁量労働制を適用する。(みなし勤務時間:1日7時間45分)
6. 公募締切
2022年6月15日(水)正午必着
7. 着任時期
採用決定後できるだけ早い時期
8. 選考方法
原則として面接選考とする。ただし、第一段階の審査として書類選考を行うことがある。
面接予定日・決定次第機構 Web サイトに掲示します。(対象となる方には、おって詳細をお知らせします。)
9. 提出書類
(1) 履歴書: KEK 指定様式(<https://www.kek.jp/alc/> よりダウンロードしてください。)
※KEK 指定様式以外の履歴書を使用する場合は、通常の履歴事項の後に必ず応募する公募番号 物構研 21-14(2件以上応募の場合はその順位)、推薦者(もしくは意見者)、電子メールアドレス及び可能な着任時期を明記すること。
(2) 研究歴: 提出する論文別刷の研究の位置付けを含めること。
(3) 業績リスト: 以下の所定様式に従って作成すること。該当のないものは省略可。
 1. 査読付き原著論文リスト
・和文と英文は別葉とし、共著の論文については原則として共著者名を論文記載順にすべて記入すること。(ただし、共著者数が20名以上の場合には省略可。)また応募者の名前には下線をつけて示すこと。
・論文に整理番号を1からつけること。提出する論文別刷の番号には○印を付すこと。
・著者、論文題目、論文誌名、巻数、発行年、ページ(始めと終わり)はもれなく記載すること。記載の順番は問わない。
 2. 総説、著書リスト
 3. その他の発表論文リスト(査読のない論文、会議録、紀要等)
 4. 国際会議等の招待講演リスト
 5. その他、外部資金獲得状況や受賞歴など参考となる業績(4) 着任後の抱負(研究計画等を含む)
(5) 論文別刷: 主要なもの3編以内
(6) 履歴書に記載の推薦者(意見者)からの推薦書または参考意見書(宛名は物質構造科学研究所長 小杉信博とすること)
※上記の書類は、すべてA4判横書きとし、それぞれ別葉として各葉に氏名を記入すること。
※2件以上応募の場合、内容が同じであれば提出書類は一部で良いが、異なる場合は提出書類を別々に用意すること(推薦書等も同様とする)。
10. 書類送付
(1) 応募資料
当機構の Web システムを利用して提出してください。
※個人ごとにアップロード用のパスワードを発行しますので、応募される方は人事第一係 (jini1@ml.post.kek.jp)宛に電子メールで
(2) 推薦書または参考意見書
郵送もしくは電子メール(件名は「物構研 21-14 推薦書」とし、添付ファイルは PDF でお願いします。)で送付してください。
送付先 〒305-0801 茨城県つくば市大徳1-1
大学共同利用機関法人高エネルギー加速器研究機構
総務部人事労務課人事第一係 (E-mail: jini1@ml.post.kek.jp)
注 電子メールは様々な理由により受信できない可能性があります。数日以内に返信がない場合には、別メールアドレスや電話等によりご連絡ください。
11. 問い合わせ先
(1) 研究内容等について
放射光実験施設 実験施設長 船守展正 TEL: 029-864-5636(ダイヤルイン) e-mail: nobumasa.funamori@kek.jp
(2) 提出書類について
総務部人事労務課人事第一係 TEL: 029-864-5118(ダイヤルイン) e-mail: jini1@ml.post.kek.jp
12. その他
(1) 本機構は、男女共同参画を推進しており、「男女共同参画社会基本法」の趣旨に則り、業績(研究業績、教育業績、社会的貢献等)及び人物の評価において優劣をつけがたい最終候補者(男女)がいた場合、女性を優先して採用します。
男女共同参画推進室 (<http://www2.kek.jp/gec/>)
(2) 仕事と家庭生活の両立を図ることなどを目的とした在宅勤務制度があります。